

自分と 友だちと

— 友達のよさを認め、協力して活動する中で、

📄 学級生活の様々な場面で、自分たちで決まりを作って守る力を育てましょう

【例】 ●係 ●日直 ●清掃 ●給食当番
●朝の会・帰りの会 ●異年齢集団活動

📄 協力し合える人間関係を築く態度を育てましょう

📄 自発的な活動への欲求の高まりなどを積極的に生かしましょう

【例】 ●縦割り行事 ●係の仕事発表会
●学級集会 ●所属クラブの決定
●地域清掃



📄 探究的な活動を通して、地域の人々の暮らしや生き方を学ぶ機会を設けましょう

📄 学び方やものの考え方を身に付けるとともに、協同的に取り組むことができるようにしましょう

日常生活

中学年の
キャリア

① 友だちと協力して活動する中でかわりを深める。

特別活動

総合的な
学習の時間

展開例1 ▶ 社会科(3年生)「まちたんけんをしよう」

ねらい ●身近な地域を観察・調査し、地域の特色を捉え、地域社会の一員としての自覚を持つようにする

活動内容	指導上の配慮事項
●地域の自慢を紹介し合う ・××市の人物・自然・施設や建物などの地域の中で自慢できるところを紹介する  小さい頃から住んでいるのに、知らないことが多いと思った。これからは、周りのことを少し気にしながら歩いたりしよう。	○発表したことの共有化を図りましょう  友達の意見を聞いて、初めて知ったことがたくさんあって勉強になったと思った。もっと調べてみたいと思った。
●学校の屋上からながめる インタビューにより情報を収集。情報収集力の他、人とかがわる楽しさも体験。	
●まちを探索する ・探索する計画を立てる ・学校の周りを探索する ・グループ毎に、興味を持ったところを探索したりしてさらに詳しく調べる	○自分の計画に沿って実行し、達成感が味わえるようにしましょう ○地域の人とかがわる体験を大切にしましょう
●まちたんけんの発表会をする	○まちへの理解を深め、まちのために自分たちができることを考える機会を設けてみましょう
●自分たちのまちについてまとめる	

ポイント

●総合的な学習の時間における探究的な活動への展開や各教科・道徳との関連を持たせましょう